

## 第4学年 社会科学習指導案

### 1 小単元名 古いまちなみを生かすまち 香取市佐原

#### 2 小単元について

本小単元は、大単元「県内の特色ある地域の様子」の中に位置付き、学習指導要領では第4学年の内容（5）「県内の特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解すること」及び「特色ある地域の位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現すること」に該当する。

本小単元では、古いまちなみを生かすまちとして香取市佐原を取り上げる。佐原地区は古くから水運を利用して栄えたまちであり、2016年には山車行事がユネスコ無形文化遺産に登録されたことでも話題になった。また、歴史的な景観を行政と市民とが一体となってまちなみの保存に取り組み、国の重要伝統的建築物群保存地区にも選定されていることから、地域住民が自分たちの地域の特色やよさを考え、まちづくりに取り組んでいる地域であると言える。

児童はこれまでに第3学年の学習において、千葉市の様子について観察したり地図に表したりして、千葉市の人々の生活は自然環境や地形と深い関係にあることや、地域によって違いがあるということを理解してきた。千葉市の学習を踏まえ、第4学年の初めの「わたしたちの千葉県の様子」の学習で、千葉県の地理的環境の特色や県内における産業や観光資源、交通網の広がりなどを学習し、千葉県全体の地理的感覚を養ってきた。その単元の中では本小単元で学習する佐原について「県境にあること」「川の近くで平らな土地が広がっていること」などは触れたものの、古くから残る伝統や観光に力を入れていることなどは未習の事項であり、そのような地域が県内にあることを知っている児童は少ない。本小単元で佐原地区を素材として学習することで、児童が普段生活している地域とは異なる歴史ある建造物やまちなみ、祭りなどの地域の伝統や文化を受け継ぎ、保護・活用しながら、地域の人々が協力して特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めている地域についての理解を深めていきたい。

本学級の児童は住宅が建ち並ぶ地域で生活している、鉄道の駅が近くにあり、多くの飲食店や新しい店舗が次々にできるような地域である。また、人通りや車通りも大変多く、賑わっている印象が強い。普段生活する学区のよいところなどを挙げようとすれば話題に尽きないくらい、自分たちが生活する地域が好きな児童が多くいる。しかしその一方で、自分たちが生活する地域から離れると、同じ県内であるにも関わらずそこまで関心は高くはないことがわかった。

そこで本小単元では、佐原の特徴的なまちなみの様子について考える活動から取り掛かり、「何のためにまちなみを保存しているのか、また、まちなみを保存することがまちづくりとどのようにつながっているのか」という疑問をもたせていく。また、学習の途中で佐原への見学を行い、それまでに学んだことを実際に確かめたり、新たに感じた疑問についてまちづくりに携わる人々に尋ねたりすることで、理解を深められるようにしていきたい。見学では町並み交流館のボランティアの方々と話す時間を設け、佐原のまちなみや伝統的な文化を守ろうとする人々の思いや願いにも触れさせていきたいと考えている。学習したことを実際に見たり、触れたりすることによって、児童にとってそれまであまり身近ではなかった県内の特色を理解し、大事にしようとする気持ちが芽生えるきっかけになればと考えている。学習したことや見学したことを踏まえて、学習のまとめとしてオリジナルの佐原のマ

ップを作成する活動を行いたい。見学してわかったことや佐原のまちの見どころ、まちづくりの工夫などを地図に表し、保護者や下の学年の児童に紹介することをゴールとして設定することで、児童の学習意欲を継続させていく。単元を通して千葉県内の特色ある地域について理解を深め、千葉市以外の地域にも関心をもたせ、自分たちの住んでいる千葉県に対して誇りや愛着をもてるように指導していきたい。

### 3 児童の実態

#### 【社会科学習に対する関心・意欲】

1. 社会科の学習は好きですか。			
好き	どちらかと言えば好き	どちらかと言えば嫌い	嫌い
30%	46%	19%	4%
(理由) ・新しい発見が多い(身近な地域のこと、行ったことのない場所のこと、特産品など) ・見学に行くことができる ・調べる学習が好き		(理由) ・文字が多くて難しい ・覚えることが苦手 ・わからないことが多い	
2. 社会科の学習では、どのような活動が好きですか。(複数回答可)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図を使った学習</li> <li>・実際に見学に行く(校外学習)</li> <li>・質問をする(インタビュー)</li> <li>・動画を見る</li> <li>・本やパソコン(ギガタブ)で調べる</li> <li>・調べたことをまとめて発表する</li> <li>・話し合いをする</li> <li>・友達と一緒に調べたり、見学したりする</li> </ul>			

本学級の児童は学習に対しての意欲が旺盛で、学習中の呟きなどの反応もとても多い。新しい学習内容に興味を示し、新鮮な驚きを感じる人が多い一方で、それまでに学習したことを生かして新しい疑問につなげたり、新たに学んだことを既習の内容と関連させて考えたりすることはまだまだ支援が必要である。どの教科も意欲的に取り組む児童が多いが、中でも社会科の時間になると発言も多くなり、関心の高さが伺える。ただ、実態調査の結果を見ると、そのような学習態度は見られるものの、社会科の学習に対して難しさを感じている児童が思った以上に多いことが分かった。社会科の学習が嫌いな児童は、資料にある文章を読んだりまとめたりすることに苦手意識を感じているので、単元全体を通して社会的事象に対しての児童の小さな気付きや発言を拾い上げながら学習を進めていくようにしていきたい。

普段の社会科の学習でも写真や動画などの資料からわかることを考える活動には意欲的に取り組んでいる様子が見られる。本時の学習では動画を見ながら佐原のまちなみの特徴を見つける活動を行う。ギガタブを活用し、児童各自が動画を見ながら考える活動は、児童の実態を鑑みても有効ではないかと考えた。

社会科の学習に対してマイナスな印象を感じている児童でも実際に見学をしたり、見学先で質問をしたりする活動は楽しいと感じている児童が多い。見学自体を楽しむだけでなく、その場所で質問に答えてもらうことや、見学しながら解説をしてもらうことで内容がよくわかると感じている児童が多くいた。本小単元では佐原に見学に行き、現地のボランティアスタッフの方と話すことにより、佐原のまちづくりに携わる方々の思いや願いにも触れさせていきたいと考えている。

【千葉県に対する認識や他市についての知識・まちづくりに関して】

3. 『千葉県』と言えばどんなことが思い浮かびますか。				
・落花生	・チーバくん	・海	・成田空港	・九十九里浜
・びわ	・すいか	・加曾利貝塚	・山が少ない	・ディズニーランド
・フェリー	・鴨川シーワールド	・成田山	・工業が盛ん	・ジェフ千葉
・千葉ロッテマリーンズ		・房総半島	・千葉常胤(千葉氏)	
4. 自分たちが住んでいる地域ではどのようなまちづくりが行われていると思いますか。				
・住民が安全に暮らせるようにする		・花を植えて自然を大事にしようとする		
・みんなが楽しめるイベントを企画する		・知らない人とも仲良くできるようにする		
・みんなが協力してきれいな地域にする		・たくさんのお店がある便利な地域にする	など	

千葉県が農産物や海産物で有名であることや、全国的に有名な観光地については知っているものの、県内の他の市町村がどのような地域であるかということにも無関心な児童が多かった。本小単元で取り上げる香取市佐原についても「千葉県の中で歴史や文化で有名な地域だと思うところはどこですか。」という質問に対して、香取市を答える児童はいなかった。また、自分たちが住む地域のまちづくりに関しては、住民の安心・安全や、利便性を高めていくようなことを考えている児童がほとんどであり、まちづくりに携わる人々の思いを深く捉えようというところまでは至っていないと感じた。佐原地区が歴史的景観や大祭のように古くから伝わる文化を保護・活用している地域であり、そこに住む人々の努力によってまちづくりに生かされているということを理解できるようにするために、実際に佐原地区の見学を行い、ボランティアスタッフの方と直接話す機会を設けることで児童の理解が深まるのではないかと考えた。まちづくりに直接に関わる人々だけではなく、そこに住む住民の協力も大切であるということに気付かせたい。

まとめの段階ではそれまでに学習したことや見学して分かったことをもとに佐原のまちづくりについてキャッチコピーに著す活動を行う。「県内の特色ある地域の様子」の単元を通してまとめの段階でこの活動を行い、特色を生かした地域のよさや工夫などを深く考えさせていきたい。同じ千葉県内に地域の特色を生かしたまちづくりを行っている地域があるということがきっかけとなり、自分たちの住んでいる地域ではどのようなまちづくりをしているのかということに関心をもったり、地域の特徴やよさを見つめ直したりすることができるように指導していきたい。そして、自分たちも住民の一人としてまちづくりの一端を担っているという実感がもてるようにしていきたいと考えている。

#### 4 知識の構造図



※②は学習計画を立てる時間、⑥⑦は佐原を見学する時間としているため具体的知識はなし。

## 5 小単元の目標

- 千葉県内の特色ある地域の人々の生活に関心をもち、自然環境、伝統や文化などの地域資源を保護・活用している地域の人々が、特色あるまちづくりをしていることを理解するとともに、千葉県や千葉の地域の特色やよさを考えようとする。
- 千葉県内の特色ある地域の人々のくらしから学習問題を見出し、地場産業や自然環境、伝統的な文化などの地域資源を保護・活用している地域の人々の生活の様子を地図や資料、コンピュータなどを使って調べ、白地図などにまとめるとともに、千葉県や千葉県内の地域の特色やよさを考え、適切に表現することができる。

## 6 小単元の評価規準

観点	評価規準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地図や資料を活用したり、インターネットを活用したりして必要な情報を集め、読み取り、特色ある地域の様子を理解している。</li> <li>○調べたことを白地図や分などにまとめ、千葉県内の特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○千葉県内の特色ある地域の位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して地域の様子を捉え、それらの特色を考え、適切に表現している。</li> <li>○千葉県内の特色ある地域の人々の活動や産業とそれらの地域の発展を関連付けたり、自分たちの住む地域と比較したりして千葉県内の地域の特色を考え、適切に表現している。</li> </ul>
主体的に 学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○千葉県内の特色ある地域の様子について関心をもち、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に問題を追究し、解決することを通して、千葉県内の地域の特色やよさを考えようとしている。</li> </ul>

## 7 小単元の指導計画（10時間扱い）

過程	時間	主な学習活動と内容
つかむ	1 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○佐原のまちなみの写真や動画を見て気付いたことを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐原のまちは、自分たちが生活している地域と建物などの様子が違っている。</li> </ul> </li> <li>○小野川沿いの様子だけでなく香取市全体の様子にも目を向け、小野川沿いのまちなみの特徴を考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅の反対側の方には大きな通りがある。</li> <li>・自分たちの住む地域でもよく見かけるような大きな店が多い。</li> <li>・住宅街には新しい家もたくさんある。</li> </ul> </li> <li>○これから調べていきたいことを話し合い、単元を貫く学習問題をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・古いまちなみが今でも残されているのはなぜか。</li> <li>・佐原ではだれが、どのようにして古いまちなみを残しているのか。</li> <li>・まちなみを残すことがまちづくりとどのようにつながっているのか。</li> </ul> </li> </ul>

		<p>佐原の人々は、なぜ古いまちなみを残しているのだろうか。また、どのようなまちづくりをしているのだろうか。</p>
	2	<p>○学習問題に対する予想を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古いまちなみは珍しいので、観光客を集めるためではないか。</li> <li>・歴史的に価値のあるものだから大事にしているのではないか。</li> <li>・まちなみを残すためには香取市全体が関わっているのではないか。</li> </ul> <p>○調べることや調べ方、まとめ方などについて話し合い、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古いまちなみを守るためにだれが、どんな取組をしているのか。また、まちづくりとどう関わっているのか。</li> </ul>
調べる	3	<p>○古いまちなみを守る活動の様子の写真や佐原町並み交流館のホームページなどから、まちなみを守る取組について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小野川をきれいにしたり、古いまちなみを保存したりしていることでまちを大切にしている。</li> </ul>
	4	<p>○佐原のまちなみを生かした取組について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐原の大祭がユネスコ無形文化遺産に登録されたことでたくさんの観光客が来るようになった。</li> <li>・観光客に佐原のことをもっと知ってもらえるように、地域住民が協力している。</li> </ul>
	5	<p>○古いまちなみをこれからも生かしていこうとする取組の資料から、そこに関わる人々の思いや願いを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐原のよさをもっと知ってもらいたい。</li> <li>・世界にも誇れるようなよさが佐原にはあるということ。</li> <li>・古くから伝わる文化をこれからも大切にしていこうとしていること。</li> </ul>
	6	<p>○校外学習で佐原の見学をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなみを見学し、気づいたことをメモする。</li> </ul>
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町並み交流館のボランティアガイドの方にインタビューをする。</li> </ul>
	8	<p>○見学して分かったことや考えたことについて話し合い、佐原の人々がまちづくりにどのように関わっているかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐原のまちなみを守り、佐原のよさを発信するために住民が協力し合っている。</li> </ul>
まとめる	9	<p>○佐原の古いまちなみを生かした取組について、調べて分かったことをもとにキャッチコピーを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐原では古いまちなみを守るために様々な取組を行っている。</li> <li>・住民が主体となり、まちなみを生かして観光客に佐原のことを知ってもらおうとしている。</li> <li>・まちなみや大祭など、古くから地域に伝わる文化をこれから先も大切にしたいと願っている。</li> </ul> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>佐原では、古くから伝わるまちなみや大祭などのよさを伝えるために、人々が協力して古い景観を残している。また、佐原の人々は歴史や伝統を大切にしながら、そのよさを生かしたまちづくりを行っている。</p> </div>

10	○グループで作ったキャッチコピーをもとに佐原の特色について再考し、佐原のオリジナルマップを作る。
----	--

## 8 市教研社会科研究主題解明のための方策

**変貌する未来を切り拓く社会科学習  
～手応えの発見につながる『深い学び』の探求～**

<本年度主題解明のための方策>

研究内容 1	「深い学び」に導く単元づくり
研究内容 2	「深い学び」に導く授業づくり

本単元では、研究主題の中から次の点に留意して指導及び評価に取り組んでいきたい。

研究内容 1	「深い学び」に導く単元づくり
--------	----------------

### ○主体的に学習に取り組むための単元構成の工夫

本学級の児童にとって佐原のような歴史や伝統を受け継ぐ地域はあまり身近ではない。これまで児童は調べたことをまとめて知識を得る学習を行ってきたが、本小単元のように特色ある地域のまちづくりに関しては、地域の資源を活用したまちづくりを行っていることを理解するだけでなく、行政や住民の思いや願いにも目を向けさせたいと考えている。そこで本小単元の学習の中に佐原への見学を位置づける。まちなみを守る取り組みや、それらを生かしたまちづくりについて学習した後に実際に佐原を見学し、学んだことを実際に自分の目で確かめることで知識が定着しやすく、社会的事象への理解も深まるのではないかと考えた。また、見学の中に佐原のボランティアガイドの方にインタビューをする時間を設けることで、実際にまちづくりに携わっている方々の心情にも触れることができると考えている。

単元の終わりには学習したことや見学したことをもとにして佐原の校外学習マップをまとめる活動を行う。見学に行くことやマップにまとめることを単元のゴールにすることで児童が主体的に学習に取り組み、学習意欲を継続させることができるようにしたい。

研究内容 2	「深い学び」に導く授業づくり
--------	----------------

### ○身近な素材を利用し、ICT機器を活用した資料提示の工夫

児童にとって予備知識の少ない地域を扱うからこそ「つかむ」段階での教材との出会いを大切にしたい。本時の学習で佐原の歴史的なまちなみに触れるにあたって、身近な学区の写真との比較を行う。普段、生活している見慣れた風景を見直してから佐原のまちなみの様子を見ることで、建物をはじめまちなみの違いを考えやすくなると考えた。

児童の「なぜ」「知りたい」という思いを引き出すために写真資料をギガタブや大型テレビを活用して提示する。今までの学習でも様々な写真資料を見るという経験はしてきたが、児童それぞれ注目するポイントは当然ながら違っており、各自のこだわりも強く表れていた。そこで、まずは佐原の建物の写真をギガタブで提示する。ギガタブを使うことで資料を配布する手間がなく、児童の関心も引きつけやすい。さらに、佐原のまちなみを撮影した動画も同様にギガタブで提示する。ギガタブを使うと、児童は気になる部分で停止して観察したり、繰り返し見直したりすることができるため、まちな

みの様子について各自の気づきや疑問を引き出しやすくなると考えた。

また、ギガタブを活用することは児童の学習への取り組みにも影響してくると考えている。児童の中には興味をもつことはできても、考えたことを表現することが困難な児童も数名いる。ノート等へ記録することができない児童には、写真資料の中で気になる部分に印をつけるなどの方法でも認め、その児童の意見を学級全体で共有するためにギガタブの活用は効果的であると考え。児童一人一人の気づきや疑問をその後の展開に生かすことができるようにしていきたい。

## 9 本時の指導（1／10）

### （1）本時の目標

- 佐原のまちなみの写真を見て気付いたことや疑問に思ったことなどを考え、表現することができる。（思考力・判断力・表現力等）

### （2）本時の展開

時配	学習活動と内容	○教師の指導と支援 ◆評価	教材・教具
5	1 本時の素材を確認する。 (学区の写真) ・学校の近くの場合だ。 ・通ったことがあるよ。 (佐原) ・昔の写真かな。 ・どこの写真だろう。	○学区の写真を先に提示してから佐原のまちなみの写真を提示し、建物の違いに目が向くようにする。 ○写真資料を観察しやすくするためにギガタブを使って児童各自に写真を提示する。 ○場所を伝えずに写真だけを提示することで、本小単元で扱う佐原への関心を高める。	学区の写真 佐原のまちなみの写真 ギガタブ
	2 香取市佐原の位置を確認する。 ・千葉県と茨城県との県境の辺りだ。 ・近くに利根川が流れているよ。	○香取市佐原の位置を地図帳で確かめさせる。 ○「千葉県の様子」で学習した県内の特徴を想起させ、佐原に関心をもたせる。	地図帳
3	3 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">佐原のまちなみの様子から気づいたことを話し合い、学習問題を作ろう。</div>		
1 2	4 佐原のまちなみの動画を見て気付いたことをノートに書く。 ・黒っぽい建物が多い。 ・建物や橋が木でできている。 ・屋根の形が自分たちの家とは違う。 ・街灯の形がこの辺りの地域と違う。 ・消火栓が木の箱に入っている。	○各自でギガタブを使って動画を再生しながら気付いたことを書くよう指示する。 ○気になったところは停止したり、繰り返ししたりして見てもよいことを伝える。 ○考えがまとまらない児童には、動画	ギガタブ 動画資料  写真資料



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポストの形がこの辺りにあるものと違う。</li> <li>・車用の信号がこの辺りは横向きなのに、佐原は縦向きになっている。</li> </ul>	<p>を部分的に切り取った写真を提示し、気になる部分や変わった部分を探すように促す。</p> <p>○児童の進度に合わせて、友達と相談しながら作業してもよいことを伝え、気付いたことを共有できるようにする。</p> <p>◆佐原の街並みの様子について気付いたことや疑問に思ったことなどを考え、表現している。(ノート)</p> <p style="text-align: right;">&lt;思・判・表&gt;</p>	
10	<p>5 気付いたことを発表し、佐原のまちなみについて全体で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小野川の周りには同じような建物が多いな。</li> <li>・私たちが住んでいるまちとは違うから、古い建物やまちなみは珍しいと思う。</li> <li>・消火栓や公衆トイレがあんな形をしているのは、まちの様子に合わせて作っているんじゃないかな。</li> </ul>	<p>○必要に応じて学区の地域の様子を想起させ、自分たちの生活する地域との違いに気付けるようにする。</p> <p>○学級全体で共有できるように児童が発表したポイントを佐原の地図上に示す。</p>	佐原の地図
7	<p>6 発表をまとめた地図を見ながら佐原のまちなみについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香取市全部がこのようなまちになっているのかな。</li> <li>・佐原駅の反対側には知っているお店もあるね。</li> <li>・わたしたちが住んでいるような家もたくさんあるんだね。</li> <li>・どうして川の周りにはあんな建物が広がっているんだろう。</li> </ul>	<p>○まとめた地図を見て気付いたことを話し合わせ、特徴的な部分が景観形成地区に集中していることに気付かせる。</p> <p>○香取市全体にも視野を広げるよう促す。</p> <p>○景観形成地区以外の佐原駅の周りの様子を写真で提示し、なぜ景観形成地区だけに特徴的な建物やまちなみが広がっているかということに目を向けさせる。</p>	
8	<p>7 これから調べていきたいことをもとに、単元全体の学習問題を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小野川の周りに古い建物がたくさんあるのはどうしてだろう。</li> <li>・建物やまちなみ以外にも昔から伝わ</li> </ul>	<p>○児童の発言を整理しながら、これからの学習の道筋を明確にできるようにする。</p>	

<p>るものはあるのかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古いまちなみはまちづくりとどうつながっているのだろう。</li> </ul>	
<div style="border: 3px double black; padding: 5px;"> <p>佐原では、なぜ古いまちなみを残しているのだろう。また、どのようなまちづくりをしているのだろうか。</p> </div>	<p>○児童の発言を拾い、整理しながら次時からの学習計画につながるようにする。</p>